

【被災者の心をいやすシェアハウス】

福島県福島市飯野町から震災後吉和に移住して来られた渡部さんご一家。飯野町は避難地区ではありませんでしたが、健康面や子育てをするのに不安があったので、出身地である広島へ移ってこられました。しかし、吉和は初めての土地で最初は周りの方とコミュニケーションを取るのも難しかったそうです。

そんな中、吉和市民センターでヨガの講師をしたり、隣の安芸太田町の仲間と自然体験の会「山のくらしえん わはは」を始めたりと、徐々に地域の人たちと馴染んでいきました。

そういった活動の中で知り合った方からログハウスを使わせていただけるようになり、また別の方を通じて佐伯地域に一軒家を借りることが出来、シェアハウスを始めました。

福島に残してきた人たちに負い目を感じていた渡部さんは、広島市内で避難者の分かち合いの会(茶話会)を主宰しているうちに、夜までゆっくり語り合う場があればいいなと思うようになりました。その思いがシェアハウスを作る原動力となりました。

インターネットを通して福島県とその周辺地域から、たくさんの人が癒しを求めてシェアハウスを利用されます。「ここでは好きなように過ごして欲しい。グチも不安も口にすることが出来ない人たちの思いを少しでも受け止められる場所になればいいと思います。」

渡部さんは、遠く福島の仲間たちを思いながら吉和で活動を続けています。



大野・今昔物語
国道二号線の形が整う

これまでの山沿いの西国街道に代わって、己斐から大竹まで海岸沿いの平地に明治十二年に明治新道が建設された。

大野中央の永慶寺川付近では上ノ浜から大野浦を経て林が原に通じ、明治十六年に永慶寺川と毛保川に沿って海を埋め立てた大野新開と蛭ヶ崎新開が造成された。明治三十年に開通した山陽鉄道も岸沿いに敷設され、大野地区では赤崎に宮島駅が設置された。大野浦駅の開設は大正八年まで待たなければならなかった。

時世や厳島参りなどで人々の往来が頻繁になり、大正十四年には、広島瓦斯電軌株式会社(現広島電鉄)も地御前まで、さらに、昭和六年には赤崎(現宮島口)まで延伸した。政府は不況対策もあり、己斐から宮島までの道路を観光道路として昭和十年に大規模改修を行った。それでも大野中央地区付近は今のようにならなかつた。新道二号線(それまでは国道四号線)になつた二十七年から五年後に上ノ浜から林が原までを上田宗箇の遺髪塚のある串山を開削して塩屋・林が原とつながる直線になるのである。

高度成長期の昭和に西広島バイパス、広島道路、山陽自動車道、山陽新幹線と狭隘な大野地区を貫通しましたが、先人が観光道路の完成時に『今や交通に利便を得て商業はこれより発達すべく、産業はこれより勃興を来すべく沿道町村はもろ一般の受くる利益少なからず』と地域発展の礎なりと喝破したとおり、大野地区から岩国を結ぶ国道二号線の複々線化は、安心で安全な国づくりには必要不可欠な課題として引き続き残されているのである。

(坂史朗記)

串山を開削して、国道二号線が直線的に林が原につながる

原文を抜粋して掲載しています。原文はセンター交流スペースに掲示していますので、ぜひご覧ください。

ネットワーク団体からの お知らせコーナー

生涯学習フェスティバル

11月6日(日)

会場：さくらびあ大ホール【11:30~15:30】

★市民文化祭(主催：廿日市市文化協会)

会場：さくらびあ小ホール【13:00~17:00】

★VOICE(主催：廿日市市子ども会連絡協議会)

会場：新宮公園【10:00~15:00】

★子どもまつり(主催：青少年育成廿日市市民会議)

★みどりまつり(主催：廿日市市緑化協会)

掲載希望の方はセンター受付まで！
次回38号は12月末発行予定です。

クリスマスイルミネーション

11月27日(日) 17:00~18:00

子どもたちによるツリー飾り・アトラクション

11月27日(日)~12月25日(日)

イルミネーション点灯

会場：市役所前広場および市民ロビー

主催：青少年育成「しゃぼん玉新聞」発行委員会

お問い合わせ先 廿日市市市民活動センター

廿日市市住吉 2-2-16 ☎0829-32-3741 fax0829-32-3742

HPアドレス <http://www.hatnet.jp/>

<https://www.facebook.com/shiminkatsudo.hatsukaichi>

ネットワーク現在の状況

(平成28年9月末現在)

登録団体 **169** 団体

市民活動情報紙 さくら de ファミリー

廿日市市市民活動センター
平成28年秋号
Vol. 37

3/5(日)



「センターまつり2017」3月5日(日)開催決定！

「センターまつり2017」に向けて、第1回実行委員会を9月6日に行いました。各団体の活動発表や交流が深まるよう、一緒にまつりを盛り上げましょう！まつり当日の運営のご協力よろしくお願いします。



フォトコンテマは「なかま」

毎年たくさんの方に応募していただき、賑わいをみせているフォトコンテスト。来春のセンターまつりでも行います。今回のテーマは「なかま」。仲間たちとワイワイガヤガヤ、仲よく楽しく活動している写真をお待ちしています。



前回のステージ発表

参加者募集！

詳細は後日お知らせします。
多くの方々の参加をお待ちしています。

12/3(土)

登録団体交流会

カローリング大会を開催します

◆日時：12月3日(土)
9:00~13:30
(交流会含む)

◆場所：廿日市小学校体育館

◆講師：廿日市市スポーツ推進委員

◆申し込み：3名1組、又は1名で申し込み

◆参加費：700円(弁当、飲物代他)

※大会終了後、市民活動センターで表彰式、交流会を行います。



12/16(金)

避難訓練・大掃除を行います

当センターでは、8月と12月に消防避難訓練を行っています。12月の消防避難訓練は12月16日(金)に行います。

当日は訓練終了後、年に1度の大掃除を行います。昨年はたくさんの方に参加いただき、掃除後は団体間での交流や情報交換で盛り上がっていました。



まちづくり交流会inはつかいちを開催します！

まちづくりに関わっている人たちが、出会い、交流し、つながる「まちづくり交流会inはつかいち」を開催します。

「まちのために何かしたい」「活動を手伝ってもらいたい」「新たにこんな活動を始めたい」、そんな“気持ち”がつながる場に、きっとなるはず。参加者同士での意見交換・交流タイムを中心に、講師からの講演、活動発表など盛りだくさんの内容です。

と き 平成28年12月4日(日)
13:30~(16:00終了予定)

ところ ゆめタウン廿日市2階 市民ホール

参加費 無料

※ 交流会の詳細や、申込方法などは、廿日市市ホームページや市民活動センターホームページ、Facebookなどに掲載します。

お問い合わせは、市民活動センター1階 協働推進課まで！

掲示ポスターを整理します

1階北口に掲示されている団体紹介ポスターについて、受付2年以上の物は廃棄させていただきます。ご了承ください。



年末年始休館日

12月29日(木)~1月3日(火)

ネットワーク団体紹介

しりあっChaO

盛りだくさんの行事が行われた夏休み、センターも子どもたちの楽しそうな声が聞こえていました。
さて、これからの季節はまさに市民活動最盛期ですね。まつりや発表会など、はりきっていきましょう！

フキE会話

活動グループの名前が示す通り、小さな英会話教室です。現在は男性3名、女性4名の計7名と先生（アメリカ人女性）で活動しております。あと3～4名程度メンバーを募集しております。少数のメンバーで皆が気楽に発言出来る雰囲気です。

活動は祝祭日を除く毎週水曜日、午前9時30分～午前11時30分の2時間で、場所は市民活動センター1階の会議室です。活動内容は自由会話を基本として、各メンバーが何かひとつ話題又は行動報告を発表する機会を持ちます。先生への質問も自由にしてもらいます。お茶の時間も途中に設けリラックスした雰囲気の中で英会話を習得します。

この地域は宮島、原爆ドームという世界遺産に囲まれ、又昨今は巨大客船も五日市港に寄港する様になり、この地域を訪問する外国人の数は飛躍的に増えています。

この機会に世界共通語の英語と一緒に楽しく学びましょう。
是非一度見学に来てみませんか？

問合せ先：0829-39-3890【代表：村田】



国際交流協会「平和ツアー」

8月4日～8日の4泊5日間、日本各地の大学で学ぶ留学生を対象とした夏休みホームステイプログラム「はつかいち平和ツアーin 広島2016」を開催しました。今回で14回目となるこの企画。今年は17か国、19人の留学生が参加しました。

【1日目】オリエンテーション・ホストファミリー対面式
平和記念資料館で見学後、市民活動センターに到着。みなさん最初は緊張気味でしたが、自己紹介が進むにつれ、だんだんと笑顔になっていました。

【2日目】平和交流会・宮島観光
平和交流会では、被爆者の生の体験を直接聞き、質疑応答タイムでは、積極的に手を挙げて平和に関しての質問をする学生が目立ちました。

【3日目】平和記念式典参加・慰霊碑巡り
朝早く平和記念公園に到着。平和を祈り、静かに黙とうをささげました。

【4日目】ホストファミリーとフリータイム

【5日目】文化交流会（けん玉）・修了式

修了式では、学生がこのツアーで受け止めた思いを、1分間スピーチにして一生懸命日本語で話しました。

実行委員会とボランティアが、このツアーの成功に向けて準備を重ねてきました。始まってみればあっという間に終わり、宴のあとの寂しさを感じています。各国に帰った留学生たちが、この平和ツアーの思い出を胸に、それぞれの分野で活躍することを願っています。



問合せ先：0829-20-0116【事務局】

夏休み宿題解決工作教室

7月29日、運営協議会とネットワーク登録団体が共催で行いました。この企画は、募集受付開始後、定員がすぐにいっぱいになるほど、毎年大好評をいただいています。

50名(廿日市小・佐方小・平良小)の子どもたちが参加し、ペットボトルでXジャイロ作り、「おはなしスタジオ」によるブラックライトシアターの鑑賞、最後に運営協議会のメンバーお手製のカレーを食べました。あまりの勢いで、あっという間に完食しました。

他校児童との交流はもちろん、団体との交流も図れた、充実した内容でした。



(左上・左中)登録団体の方にお手伝いいただき、オリジナルのジャイロを作りました。(右上)作ったジャイロを飛ばしてみました。(右中)シアター鑑賞中(右下)カレーのおかわり続出！



提案型連携事業の報告

今年度選考された3事業のうち、2事業が実施されました。来年度も連携事業の募集を行う予定です。よりよい活動展開の一助としてご活用ください。

●みやうち冒険あそび場

日時：7/10・8/7・9/11

【今後の予定：10/9・11/13・12/4・1/15・2/12・3/5】
いずれも日曜日 10：00～15：00

場所：やりだし第三公園（宮内工業団地入口）

主催：青少年夢プラン実行委員会

連携：はつかいちレクリエーション

火、水、端材、刃物など、いつもは大人に「ダメ」と言われるアイテムを自由に使い、生き活きとあそぶ子どもの姿が見られます。



●かよちゃん学級

日時：7/28、8/4・18・25【今後の予定：12/22（木）】

場所：市民活動センター

主催：青少年育成廿日市市民会議

連携：廿日市市PTA連合会

すべてに関して問題点があり、簡単に出来るものではないと感じました！でも協力して下さった多くの方々に大変感謝しております。



★ 情報部インフォメーション ★

市民活動に活かせる色彩心理

～色の力で自分や周りの人を元気にしよう！～

普段は何気なく目にしている色ですが、これらの色は私たちの心と身体に深い関係を持っているのです。色の持つ力を活用し、コミュニケーションやモチベーションアップ、また講演の中では自分を知るテストや体験もあります。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

◆日時：11月12日（土）14：00～

◆場所：市民活動センター 2階 第2研修室

◆講師：柴田 みつ恵 氏（色×こころ×元気応援！カラーコンシェルジュ／教育カウンセラー）

◆参加費：無料

◆申込：電話またはFAXで（当日参加も受付します）

